

2002年度事業報告

2 0 0 3 年 3 月

財団法人 日中医学協会

2002年度事業報告

事業報告の部

・研究助成事業

1. 日中笹川医学研究者制度

(日本財団助成事業、日中医学協会・笹川記念保健協力財団・中国衛生部共同事業)

「笹川医学奨学金制度」第2次10年計画ともいうべき、1000名の中国医学研究者の招聘事業の第五陣として、2002年4月から1年間、25期研究者78名と第11期特別研究者20名の受入事業を行った。

1) 第25期研究者の受け入れ

入 国

2002年4月3日 78名来日

2002年4月4日 歓迎式典・オリエンテーション

2002年4月5日 研究地へ移動

(研究者名簿:「日中医学」VOL.17 NO.1 46-47)

帰 国

2003年3月25日 修了式

2003年3月27日 73名帰国

(北京53名、上海20名)

滞在延長: 5名(学会発表)

第15回箱根セミナー

日 時: 2002年10月4日~6日

場 所: ホテル箱根アカデミー

参加者: 研究者 77名

衛生部視察団・役員 18名

外国医師・外国歯科医師臨床修練取得状況

(厚生労働省医政局医事課試験免許室審査)

・2002年5月13日許可

張曉青(北海道大学医学部附属病院)他21名

・2002年8月7日許可

喻曉兵(東北大学医学部附属病院)他4名

2) 第11期特別研究者の受け入れ

入 国

2002年4月3日 19名来日

1名病気治療のため2002年8月18日来日

2002年4月4日 歓迎式典・オリエンテーション

2002年4月5日 研究地へ移動

(特別研究者名簿:「日中医学」VOL.17 NO.147)

研究報告会・修了式

日 時: 2003年3月14日 11:00~19:00

場 所: 日本財団ビル 2階大会議室A

3) 第26期研究者に対する語学研修

A. 語学研修

期 間: 2002年9月1日~2003年1月18日

開催地: 衛生部吉林大学日語培训中心

(日本語初心者日本語研修5ヵ月)

衛生部中国医科大学日語培训中心

(日本語既習者に英語3ヵ月、日本語2ヵ月)

受講者: 78名(吉林大53名、中国医大25名)

B. 医学オリエンテーション

実施日: 2002年11月18日(中国医科大学)

2002年11月20日(吉林大学)

講 師: 濃沼信夫 東北大学大学院教授

C. 面接試験

2003年1月14日 中国医科大学

2003年1月16日~17日 吉林大学

備考: 78名全員が合格した。

4) 三者協議

日 時: 2002年5月9日

場 所: 中国衛生部会議室

5) 衛生部研究者視察団の招請

期 間: 2002年10月3日~10月8日

構 成: 馬曉偉 衛生部副部長

高細水 衛生部国際合作司副司長

于修成 衛生部科技教育司成果交流処処長

李明柱 衛生部国際合作司双边関係処副処長

胡小濛 衛生部国際合作司援外処処長

6) 日本側推薦の実施

2002年7月1日～8月20日に日本側推薦の募集を行い、応募者24名の中から4名を選抜し、2004年4月に来日する第27期研究者として衛生部に推薦した。

7) 中国医学研究者委員、特別研究者選考委員の委嘱任期：2002年9月1日～2004年8月31日

8) 会議開催

- ・第12期特別研究者選考委員会

日時：2002年10月25日 17:30～20:00

場所：東京Y M C Aホテル

9) 同学会活動に対する協力

- ・笹川医学奨学金進修生同学会

中南・西北地区学術交流会

日時：2003年1月11日

開催地：広西チワン族自治区桂林市

(桂林漓江大瀑布飯店)

参加者：日本側 23名

中国側 105名

(詳細は「日中医学」VOL.17 NO.6 28-29に掲載。)

2. 共同研究助成事業

1996年度以降本事業は日本財団の補助金を受けて実施。2002年度は170件の応募の中から、運営委員会の選考により4項目31件に助成。

1) 調査・共同研究助成(論文は本誌掲載)

日本語と中国語による消化管を中心とする医用画像データベースの構築に関する研究

牛尾恭輔 国立病院九州がんセンター副院長

姚文慶 遼寧省腫瘤医院副院長

環境ホルモンの環境汚染の現象及び生物の内分泌機能への影響に関する調査と研究

澤口彰子 東京女子医科大学教授

王彦吉 中国刑事警察学院教授

レジオネラ感染に対する漢方薬の予防効果に関する基礎研究

辻 明良 東邦大学医学部教授

李秀華 中日友好医院看護部長

中国の腎炎患者における重症度と白血球浸潤に関する研究

名取泰博 国立国際医療センター研究所部長

欧周羅 復旦大学基礎医学院副教授

中国人小児の歯科疾患罹患状況調査とそれに基づく予防プログラムの作成と実施

鈴木基之 昭和大学歯学部助教授

魏秀峰 吉林大学口腔医学院講師

昆虫と漢薬における薬効評価の為の共同調査研究

奥山恵美 千葉大学大学院助教授

馮 穎 中国林業科学院資源昆虫研究所副教授

2) 中国人研究者招聘助成

閻大翔 上海第二医科大学附属仁濟病院主治医師

テーマ：髄腔内へ投与された麻酔薬の薬物動態

筋弛緩が肺循環へ及ぼす影響

招聘者：石部裕一 鳥取大学医学部教授

単保恩 河北医科大学第四医院科研中心教授

テーマ：サイトカイン遺伝子、自殺遺伝子を用いた癌に対する遺伝子治療

招聘者：田川雅敏 千葉県がんセンター部長

易俊林 中国医学科学院腫瘍研究所医師

テーマ：分子生物学的手法を用いた新規放射線治療戦略の基礎的研究

招聘者：平岡真寛 京都大学大学院教授

郭小娟 内蒙古自治区地方病防治研究所教授

テーマ：中国内モンゴル自治区における飲料水砒素汚染と健康影響に関する疫学調査

招聘者：吉村健清 産業医科大学

産業生態科学研究所教授

沈 剛 上海第二医科大学口腔医学院主任

テーマ：ツインスロットブラケットにおける歯の移動様相に関する検討

招聘者：相馬邦道 東京医科歯科大学大学院教授

馬恩竜 瀋陽薬科大学助手

テーマ：天然由来物質による糖尿病治療及び糖尿病合併症改善効果

招聘者：木村郁子 富山医科薬科大学大学院教授

3)日本人研究者派遣助成

根本則道 日本大学医学部主任教授

テーマ：中央診療部としての検査部、特に病理部のあり方と精度管理に関する指導

招請者：黄衛祖 北京胸科医院院長

福島 博 島根県保健環境科学研究所主任研究員

テーマ：吉林省におけるペスト制御を目的としたエルシニア菌の分布調査

招請者：江森林 吉林省地方病第一防治研究所所長

森田敏子 熊本大学医療技術短期大学部教授

テーマ：中国の看護実態視察及び看護に関する講演

招請者：鄭 平 北京中医薬大学看護部長

4)在留中国人研究者研究助成

郭麗梅 哈爾濱医科大学第二病院医師

テーマ：肝繊維化の病理学的及び分子生物学的研究

指導者：円山英昭 高知医科大学教授

姜 晶 河北省職工医学院付属病院主治医師

テーマ：大腸がん、大腸腺腫患者における血漿中脂溶性抗酸化物質レベルの症例対照研究

指導者：徳留信寛 名古屋市立大学教授

潘 華 中国医科大学第二臨床学院医師

テーマ：異変リステル菌による免疫応答制御

指導者：浅野善博 愛媛大学医学系研究科教授

滕瑞峰 中国医科大学付属第三臨床学院講師

テーマ：LPS刺激マウス胸膜中皮細胞の形態的変化及び細胞表面接着分子の発現が白血球の遊出に關与する機序

指導者：佐々木克典 信州大学医学部教授

王紅兵 上海医科大学公衆衛生院予防医学講師

テーマ：時間衛生的視点から見た健康増進に係わる環境及び生活習慣要因に関する疫学研究

指導者：鏡森定信 富山医科薬科大学教授

王興民 衛生部蘭州生物製品研究所副研究員

テーマ：クロストリジウム属菌の産生するレシチナーゼの構造と機能に関する研究

指導者：中村信一 金沢大学大学院教授

吳 蘭 広東医学院生物化学講師

テーマ：心血管リモデリングにおけるアンジオテンシン 受容体サブタイプの機能解析 - サイトカイン産制調節との関連 -

指導者：堀内正嗣 愛媛大学医学部教授

王 岳 同済大学附属上海鉄路中央病院医師

テーマ：ウイルス性肝炎、肝硬変、肝癌とSNP

指導者：小俣政男 東京大学医学系研究科教授

張仲衍 天津市第一中心医院主治医師

テーマ：粥状動脈硬化の成因に関する分子生物学的研究

指導者：松澤佑次 大阪大学大学院医学系研究科教授

朱 倩 中国康復研究中心附属博愛医院住院医師

テーマ：HNF異常型糖尿病発症機構の解明及び治療の開発

指導者：山縣和也 大阪大学医学部助手

華 南 吉林省腫瘍医院主治医師

テーマ：Concordant異種心移植におけるAdCD40lg and AdCTLA4lgの遺伝子治療とFK779の短期治療の併用による免疫抑制効果

指導者：藤堂 省 北海道大学医学部教授

陸 瑛 吉林大学中日聯誼医院助手

テーマ：角膜腫瘍の病態解明と新しい治療法の開発

指導者：西田輝夫 山口大学医学部教授

王宏生 北京医院講師

テーマ：ヒト神経芽細胞腫cell lineにおいて、抗癌剤およびIGF-1 receptor抗体(IR 3)の併用によりapoptosisが促進される

指導者：和佐勝史 大阪大学医学部助教授

胡書海 大連医科大学第二附属医院講師

テーマ：無髄歯の歯冠補綴処置におけるwinimal intervention techniqueに関する研究

指導者：川和忠治 昭和大学歯学部教授

汪 華 上海長海医院口腔科講師

テーマ：アンジオポエチンとその受容体Tie-2を標的とした唾液腺腺癌の血管新生制御療法

指導者：岡本哲治 広島大学歯学研究科教授

王立岩 瀋陽薬科大学博士課程2年大学院生

テーマ：生薬甘遂中の抗癌成分の深索と作用機

序の解明

指導者：北中 進 日本大学薬学部教授

3. 金原記念日中医学交流基金による研究助成

1985年公益信託として設立された本基金に、協会は募集業務の面で協力してきた。2月24日開催の公益信託「金原記念日中医学交流基金」運営委員会において、2002年度4名の助成を決定した。

趙宇楠 北海道大学大学院大学院生

テーマ：栄養障害型表皮水疱症患者の遺伝子変異の同定

指導者：清水 宏 教授

繆 剛 大阪大学大学院生

テーマ：糖尿病合併症に対する膵移植の効果
CTLA4 g遺伝子導入による膵グラフト拒絶反応の制御

指導者：松田 暉 教授

廬 山 山梨大学医学部外国人研究員

テーマ：血小板活性化におけるチロシンキナーゼの役割

指導者：尾崎由基男 教授

徐万鵬 広島大学大学院大学院生

テーマ：歯周組織再生に於ける神経栄養因子の役割

指導者：栗原英見 教授

. 学術会議開催

1. 共催・後援事業

第13回日中消化器外科交流会議

開催日：2002年6月13日～14日 於大連市

主催：第13回日中消化器外科交流会議

代表：小柳泰久 東京医科大学教授

第5回良陵国際シンポジウム

開催日：2002年7月27日 於仙台市良陵会館

主催：東北大学大学院医学系研究科
国際交流委員会

代表：吉本高志 東北大学医学部長

第15回医学生のための漢方医学セミナー

開催日：2002年8月6日～11日 於三重郡菰野町

主催：日本TCM研究所、カネボウ(株)薬品事業本部

後援：日中医学協会、天津中医学院

第7回経肛門的内視鏡下手術研究会・

日中低侵襲手術懇話会

開催日：2002年9月14日 於さいたま市

主催：埼玉医科大学医療センター外科

代表：橋本大定 埼玉医科大学教授

第8回日中韓大腸癌シンポジウム

開催日：2002年9月15日～16日 於さいたま市

主催：埼玉医科大学医療センター外科

代表：橋本大定 埼玉医科大学教授

. 日中医療保健協力

1. 中日友好医院に対する協力

中日友好医院の要望に基づき、診療水準の向上、若手養成に協力する事業として1993年度以来実施している。2002年度は5組6名の専門家を派遣した。

尾崎由基男 山梨大学医学部臨床検査医学教授

細萱茂実 山梨大学医学部附属病院検査部技師長

期間：2002年7月9日～14日

テーマ：臨床検査における精度管理

川淵孝一 東京医科歯科大学大学院教授

期間：2002年8月11日～18日

テーマ：DRG (Diagnosis Related Groups) と
病院マネジメント

住吉金次郎 福岡赤十字病院外科部長

期間：2002年11月24日～29日

テーマ：鏡視下手術及び消化器外科一般

高橋 孝 千葉医療生命科学総合病院副院長

期間：2003年3月9日～15日

テーマ：消化管腫瘍の外科療法及び化学療法、
早期発見のためのスクリーニング

石川睦男 旭川医科大学教授

期間：2003年3月29日～4月1日

テーマ：婦人科癌治療

2. 日中大腸抗癌治療研究会に対する協力

日本及び中国での大腸癌に関する治療、特に各種病態に応じた薬物療法を中心とする臨床研究に対して協力した。

3. 学術交流に対する協力

1) 中日医薬衛生界新旧友人交歓会

共催団体として、衛生部国際交流センターと共に日本側の事務局を担当した。

日 時：2002年11月1日～3日 於：北京飯店

主 催：中国衛生部

参加者：中国側銭信忠衛生部前部長ら約100名、
日本側橋本龍太郎元首相ら約150名

(詳細は「日中医学」VOL.17 NO.5 46-49に掲載。)

2) 日中医学大会 2002

日中国交正常化30周年を記念して開催され、日本側の事務局を担当した。

日 時：2002年11月3日～6日

於：北京国際会議センター

主 催：日本医学会、日本歯科医学会、中華医学会

共 催：日本薬学会、日本看護協会、中華口腔医学会、中華護理学会、中国薬理学会、中華中医薬学会、中国中西医结合学会

参加者：日本側 1,000名

参加学会：日本側 42

分科会：31

(詳細は「日中医学」VOL.17 NO.5 2-25に掲載。)

4. 訪日団の受入

1) 清華大学視察団

期 間：2002年5月30日～6月7日

概 要：清華大学医学院設立に伴い、日本の医療機関との交流と医療施設見学。

構 成：楊家慶 清華大学校務委員会副主任・教授

左煥琮 清華大学医学院教授

林郁正 清華大学工程物理系教授

関兆東 清華大学医学院院長助理・副研究員

劉世耀 清華大学医学院顧問

宋 軍 清華大学企業集団総裁・副教授

余 昆 清華大学企業集団合作者

2) 上海市医学会代表団

期 間：2002年10月31日～11月6日

概 要：上海市医師協会設立(2003年)準備のため、わが国医療関係機関・団体を訪問

構 成：劉 俊 上海市医学会会長・上海市衛生局局長

馬 強 上海市衛生局副局長

朱炎苗 上海市医学会副会長兼秘書長

陳敏生 上海市衛生局処長

顏世潔 上海市衛生局処長

周心寬 上海市医学会対外連絡部主任

3) 楊鏡中国医師協会常務副会長・秘書長来訪

日 時：2002年12月13日

来訪者：楊 鏡 中国医師協会常務副会長・秘書長

概 要：(株)三九本草坊医薬の招きで来日中の楊氏が、協会との交流の促進のため、来訪。

4) 山東省立医院代表団

期 間：2003年2月16日～22日

概 要：日本における病院管理の状況視察

構 成：邵延彪 山東省立医院副院長

寇鳳生 同院主任医師・教授

于国力 同院品質コントロール主任・教授

梁士宏 同院会計監査室主任

顧曉軍 同院管理科科长

. 広報事業

1. 機関誌「日中医学」の発行

機関誌「日中医学」第17巻1～6号を発行した。

第1号(2002年5月)

特集「中国における精神医学と精神医療」

第2号(2002年7月)

特集「中国における臨床検査の現状」

第3号(2002年9月)

特集「中国における消化器外科の現状」

第4号(2002年11月)

特集「中国における肝炎の現状」

第5号(2003年1月)

特集1「日中医学大会2002」

特集2「中国における歯周病とその周辺」

第6号(2003年3月)

特集「中国における医薬品開発の進歩と日中協力」

2. ホームページの拡充

アドレス：<http://www.jpccma.or.jp>

総務報告の部

・ 役員の選任について

1. 理事の選任

2002年5月31日

- ・ 就任: 出月康夫 東京大学名誉教授
- 牛尾恭輔 国立病院九州がんセンター副院長
- 荻原幸夫 名古屋市立大学名誉教授
- 酒谷 薫 日本大学助教授
- 永松恵一 (社)日本経済団体連合会常務理事
- 谷口一郎 (社)日本電機工業会会長
- 西垣浩司 (社)電子情報技術産業協会筆頭副会長
- 横山進一 (社)生命保険協会会長
- ・ 辞任: 金子亮太郎 (社)生命保険協会会長
- 西室泰三 (社)日本電機工業会会長
- 藤原勝博 (社)日本経済団体連合会常務理事
- 森下洋一 (社)電子情報技術産業協会筆頭副会長

2003年3月31日

- ・ 就任: 藤 洋作 電気事業連合会会長
- ・ 辞任: 南 直哉 電気事業連合会会長

2. 監事の選任

- ・ 2002年5月31日
- ・ 辞任: 三神美和 東京女子医科大学名誉教授

3. 評議員の選出

2002年5月31日

- ・ 就任: 石井裕正 慶應義塾大学医学部教授
- 市川和孝 日本製薬工業協会理事長
- 北村唯一 東京大学大学院医学系研究科教授
- 木村光孝 九州歯科大学歯学部教授
- 澤倫太郎 (社)日本医師会常任理事
- 住吉金次郎 福岡赤十字病院部長
- 名川弘一 東京大学大学院医学系研究科教授
- 橋本敬太郎 山梨医科大学教授
- 花岡一雄 東京大学大学院医学系研究科教授
- 丸野政雄 ㈱ツムラ中央研究所元所長
- 御子柴克彦 東京大学医学研究所教授

- ・ 辞任: 出月康夫 東京大学名誉教授
- 牛尾恭輔 国立病院九州がんセンター副院長
- 荻原幸夫 名古屋市立大学名誉教授
- 木戸 脩 日本製薬工業協会理事長
- 酒谷 薫 日本大学助教授
- 山田統正 (社)日本医師会常任理事

2003年3月31日

- ・ 就任: 田中雅夫 九州大学大学院教授
- ・ 死亡による退任: 奥田邦雄 千葉大学名誉教授

4. 会長・副会長の選任

・ 2002年5月31日、引き続き前任者がその職務を行うことを決定した。

- 会 長: 岡本道雄 京都大学名誉教授
- 副会長: 柴田承二 東京大学名誉教授
- 杉村 隆 国立がんセンター名誉総長
- 坪井栄孝 (社)日本医師会会長

5. 常任理事の選任

2002年5月31日

就任: 酒谷 薫 日本大学助教授

6. 名誉会員の推戴について

2002年5月31日

- 津山直一 日本肢体不自由児協会会長
- 河村喜典 三共㈱前社長
- 井出源四郎 千葉大学名誉教授
- 松浦啓一 九州大学名誉教授
- 三神美和 東京女子医科大学名誉教授

・ 会員拡大と募金活動について

1 . 会員数の推移

	02年 3 月 末現在	2002年度 入退会	03年 3 月 末現在
個人 会員	559名	入会36名 退会41名	554名
法人 会員	64社	入会 0社 退会 4社	60社
特別 会員	4社	入会 0社 退会 0社	4社件

2 . 募金活動

助成事業、医療協力事業、広報事業、学術会議
開催、日中医学大会 2 0 0 2 等に充当した。

ご寄付いただいた法人・個人は以下の通り。

団体・法人 日本医師会、日本歯科医師会、日
本歯科医学会、日本薬学会、日本
看護協会、中外製薬、小野薬品工
業、万有製薬、第一製薬、武田薬
品工業、三菱ウェルファーマ、エ
ーザイ、山之内製薬、三共、大正
製薬、ツムラ、旭化成、明治乳業、
味の素、三菱化学、日本ロシュ、
東薬工傘下企業、関連病院等

個人 65名

3 . 特定公益増進法人について

2003年 3 月11日、認定年月日が平成15年 3
月26日(有効期間 2 年間)の証明書が交付され
た。

